

土木の日記念行事シンポジウム  
(土木学会百周年記念関連事業)



## 土木の原点を考える

～土木の力が、日本を救う～

日時：平成22年11月20日(土) 14:45～17:00

会場：コンファレンススクエア M+ (三菱ビル10階) [東京都千代田区丸の内2-5-2]

「土木」といってもそれが何のことだかよく分からない人も多いだろうし、一応知っていたとしても、「ダムやら道路やら、兎に角デカイものをつくっている——」、ということ以外は何だか分からないというのが、普通の間接だろう。

しかしその一方で、「土木」こそが、長くて深い不況にあえぐ日本を再生するための、考えられ得るほぼ唯一の道なのだ、と主張されることもある。

そんな「土木」とは、そもそも一体、何なのか——？

「土木の力が日本を救う」なんていう主張は、本当にあり得るのか——？

このシンポジウムではそんな素朴な疑問を、「土木」に直接ほとんど触れたことのない二人の文化人が、「土木」に長年取り組んできた土木学会の会長と一緒に考えてみるのである。

長年土木に取り組んできた人にもそうでない人にも、土木についてあまり考えたことのない人にもそうでない人にも、是非ご参加いただき、「土木の原点」を見据えながら「日本復活に向けた明るい未来」を、考えていきたい。

パネリスト：阪田憲次氏 (土木学会会長)

江川達也氏 (漫画家)

中野剛志氏 (経済評論家・京都大学助教)

コーディネータ：藤井 聡 (京都大学・教授)